



重症集中ケア研究会たより

第3号 発行2002年8月

夏本番となり、毎日暑い日々が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか？
定例会も会を重ねるごとに、内容も充実してまいりました。今後も皆様の活動の一助となることを願っております。

今回は、5月に行われた定例会のレポートと、新企画「皆さんの活動を教えてください」と題して、会員のインタビューを行いました。ご一読ください。

平成14年度 第1回定例会レポート

開催日：2002年5月25日（土）

会場：聖路加国際病院 5F 研修室A



会員17名と非会員の計55名が集まり、今年度第1回の定例会が開催されました。今回より、非会員の参加を募集し、一緒にクリティカルケアについて、学習を深めていくという機会となりました。第1回目今回は、「口腔ケア」というテーマで、横浜市立大学病院・ICU、稲葉桜さんより、「口腔ケアに関する看護師の意識と行動の差」というアンケート研究を行った結果についての発表があり、次に歯科口腔外科専門医、国立千葉大学大学院医学研究員、森秀雄先生より、「クリティカルケアにおける口腔ケアを確立するために」という講義を行っていただきました。

＊稲葉桜さん＝自作のアンケートを作成し、CENの所属する56施設に、感染予防、リハビリテーション、日常生活・安楽という面から、口腔ケアの意識と行動を質問し、比較検討した結果の発表でした。ほとんどの項目で有意差を認め、理想のケアが行えない背景として、処置が多くて時間がない、マンパワーの不足が50%以上を占め、重要視されない原因としては、知識不足、教育不足などがあり、今後は、口腔ケアに対する知識と技術の修得、看護者への動悸付けが大切であるということでした。

＊歯科医師・森秀雄先生＝ICUにおける口腔ケアの変遷と口腔ケアの状況、口腔ケアを確実にを行う方法や合併症について講義していただきました。口腔内のアセスメントと適切なケアプランの作成が不可欠であり、デンタルプラークの機械的な除去による口腔細菌のコントロールの重要性を再確認する機会となりました。

今回の定例会の様子は、ハートナーシング8月号に掲載されました。今後も定例会の様子を認定看護師がレポートにして掲載される予定です。



受付嬢



皆さんの活動を教えてください！！

第1回は、横浜市立大学医学部附属病院、飯田八重子さんです



Q：飯田さんの所属している部署、病棟での役割を紹介してください。

「集中治療部に所属しています。こちらは、手術後の重症患者、呼吸不全の方が多く入室しています。また、肝臓移植や小児心臓手術後も入室されます。部署での役割は教育係です。新人教育、勉強会の企画をしています。係とは別に小児心臓看護技術手順の作成をしています。」

Q：認定看護師に認定されたのはいつですか

「認定看護師になったのは、昨年の8月です。」

Q：認定看護師になってからの実際の活動について教えてください

「院内安全管理、安全対策プロジェクト活動の一環で、「呼吸管理の基礎と実際」という研修を病棟看護師を対象に行っているの、その研修のお手伝いをしています。また、ICU医師と臨床工学士が、病棟で人工呼吸管理が安全に行われているか毎週ラウンドを行っているのですが、先月（6月）から認定師も一緒に参加して、看護ケアについてアドバイスを行うことになりました。昨年からは、新採用者全員を対象にした救急蘇生の研修を企画から行っています。病棟内では、最近話題になっていることやトピックスなど、毎月文献を分担して提示するなど、日々のカンファレンスで助言をしています。他病棟から勉強会の依頼があった時は、行っています。」

Q：これらの活動でうまくいったことや、成功したことはどのようなことですか？その成功の秘訣を教えてください

「私が移行措置で最後に認定を受けたので、その前に認定師になられた方の努力と、看護部・師長の協力だと思います。」

Q：これらの活動でうまくいかなかったことや、困っていることはどのようなことですか？どんなことが影響してうまくいかないと感じていますか

「病棟へのラウンドはまだ始まったばかりなので、試行錯誤しています。病棟での現状把握、役割や活用方法を明示することが今の課題でもあります。」

Q：飯田さんは雑誌の投稿をされた様ですが、どのような活動でしたか？その時のエピソードや、苦労話などを教えてください。

「新人さんを対象にした「気管内吸引と口腔ケアの技術手順・チェックリスト」について書かせて頂きました。始めて雑誌に投稿をすることになり、ポイントを絞ることができずに苦労しました。締め切りまで悩みました。」

Q：飯田さんの所属している病院で認定看護師はどれくらいいて、それぞれどのような活動をしていますか。また、認定看護師が集まって活動する場などはありますか。現状を教えてください

「WOCが2人、がん性疼痛が7人、重症集中ケアが6人です。WOCは週に一日の活動日があり、外来と病棟で幅広く活動されています。がん性疼痛認定看護師は関連のある部署に配属され、病棟を中心に活動を行っています。がん性疼痛認定師のいない部署はOCNSが担当しています。年に数回、認定師が集まることはありますが、活動報告が中心です。」

Q：これからの活動の予定や、目指していることなどを教えてください

「なにかできればいいのですが、業務に追われているのが現状です。幸い認定師が多くいるので、協力して、頑張っていこうと思います。」

ありがとうございました

重症集中ケア研究会ホームページができました！

2002年7月27日より、皆様の情報交換の場として、ホームページを開設しました。このホームページでは、研究会会員専用ページを設け、実際のケアについての最近の情報、文献紹介、他施設のNSとの情報交換などが行えます。早速アクセスして、ID、パスワードを取得しましょう。

また、メインページでは、研究会に入会していない方も参加できる定例会の案内や、重症集中ケア認定看護師の入会案内も行っていますので、お知り合いの方にも是非是非ホームページの紹介をして下さい。URLは、<http://www.icu-cen.com/> です。

お問い合わせは、ホームページ上の「お問い合わせ」にアクセスするか

info@icu-cen.com、でお受け致します。

皆様のご参加をお待ちしています

ホームページ担当 宮崎奈々 n-ozeni@cb3.so-net.ne.jp

会員専用ページの入り方

トップページで会員登録とパスワードの仮申請をすると、確認メールが届きます。その後に再度パスワードを打ち込んで、メールを返送すると、ID が送られてきます。それをログインページに打ち込むと、会員専用ページに入れます。

お知らせ

次回・定例会のお知らせ

9月28日（土） 14：00 より

NTT 東関東病院の予定です。

場所、時間の変更の可能性もありますので、ホームページ、研究会からのメール、ポスターなどでご確認ください。

* 2003年2月4日から6日まで、北海道で開催される第30回日本集中治療医学会の期間中、私たちの研究会総会が開催されます。詳しい日程、場所は未定ですが、多数の御参加をお待ちしています。

編集後記

新企画「皆さんの活動を教えてください」

では、皆様の活動内容をレポートし、今後の活動にお役に立てればと企画しました。レポートを受けても良いと思われる方は広報まで連絡をお願いします。

ご意見、ご感想、お問い合わせは、下記広報委員までご連絡下さい。

重症集中ケア研究会 広報〈高田由紀子・花田奈美枝・松木恵里・中嶋美和子〉